



# 学校だより

## 7月号

平成28年 6月30日発行  
 さいたま市立本太小学校  
 Tel 048-882-3007  
<http://motobuto-e.saitama-city.ed.jp>  
 e-mail motobuto-e@saitama-city.ed.jp

### 目には見えない 大切なもの

校長 井出 了一



梅雨の合間に照りつける日差しに、真夏の到来を感じます。1学期のまとめの時期を迎えました。保護者や地域の皆様には、これまで児童の見守りや防犯活動、交通安全、本の読み語りなど、様々な御協力を頂き、ありがとうございました。間もなく学期末、そして子どもたちが楽しみにしている夏休みを迎えます。まさにこれからの時期が地域の方々が一層の見守りをお願いしたい期間です。引き続き大勢の目で見守り、声をかけていただければ幸いです。

7月7日は七夕ですが、梅雨の真最中でなかなか星空が見られません。昨年、旧暦の7月7日（今年は8月9日）を「伝統的七夕」と呼び、夜空を見上げるキャンペーンがあることを御紹介したところ、夏休み明けに「校長先生、見ましたよ。」という嬉しい報告がありました。今年は、さらに南の空に火星や土星も明るく輝いています。また8月12日を極大として「ペルセウス座流星群」も見られます。お子さんと一緒に、七夕の伝説を語りながら空を見上げてみてはいかがでしょうか。

星に想いを馳せていると、大正から昭和初期にかけて活躍した童謡詩人 金子みすゞさんの詩を思い出しました。この詩では、目には見えないけれど大切なものとして、昼間の星とタンポポの根っこを取り上げています。星々のかすかな光は、眩しい太陽が沈んだ後にしっかりと存在を現します。タンポポは、可憐な花を咲かせるために、地中深くまで根を下ろします。普段は目に見えないものでも、改めて示されるとその大切さに気付かされます。

これからの夏休み、お子さんと一緒に「思い出」という目には見えない宝物をたくさん探してください。

#### 星とたんぽぽ 金子みすゞ

青いお空の そこふかく、  
 海の小石の そのように、  
 夜がくるまで しずんでる、  
 昼のお星は めにみえぬ。

見えぬけれども あるんだよ、  
 見えぬものでも あるんだよ。

ちってすがれた たんぽぽの、  
 かわらのすきに だァまって、  
 春のくるまで かくれてる、  
 つよいその根は めにみえぬ。

見えぬけれども あるんだよ、  
 見えぬものでも あるんだよ。



※6月25～27日、5年生が南会津「たかつえ自然の教室」に行ってきました。トレッキングやキャンプファイヤーなど様々な自然体験活動や宿泊体験を通して、たくましく成長して帰ってきました。この様子は、学校Webページで御紹介しておりますので、ぜひ御覧ください。